

ここが聞きたい

Q & A

— 第1回 (1月) 臨時会 —

24年1月24日、臨時議会を開催

専決処分の報告

工事名

23年度道整備交付金事業
業町道寺野駄場線開設工事

契約金額

244万6千500円増額し、
6千223万7千700円
契約の相手方
(株) 西森建設

変更内容は現地精査に伴う、大型ブロック積み工の事業量の増。

工期の延長は行わず、
24年1月31日の完成

23年度一般会計補正予算(第5号)

400万円を追加し、総額を71億4千145万3千円とする。

問 岡田良成

児童福祉総務費の説明を。

答 片岡副町長

この扶助費は乳幼児、児童医療費で本町は義務教育終了まで、医療費は無料。

実績で医療費が伸びて、今後インフルエンザ

の流行も予想され、200万円の補正。

問 岡田議員

今年はインフルエンザの補助金は組んでないのか。

答 鎌倉保健福祉課長

予算化をしている。来年度は補助対象外になる。

23年度村づくり交付金

農道馬場線新設工事請負

契約の一部変更

契約金額

465万7千800円増額し5

千222万2千800円

契約の相手方

新宮開発(有)

この工事は23年9月22日に町内7業者で入札を行い、施工をしていたが、

今回の変更により、変更後の請負契約が5千万円

を超えるため、議会の議決を求めるもの。

変更は排水施設工や舗

装工を追加するもの。

幅員5m、延長165.

7mを施行するもの。

工期は24年3月15日

— 第2回 (2月) 臨時会 —

2月8日、臨時議会を開催

■池川自然学園の指定管理を(財)仁淀川町ふるさと体験センターに指定するもの。

指定の期間

24年4月1日から25年3月31日まで

問 山口芳正議員

自然学園は24年度限りで解散と聞いているが、本年度の募集は。

答 大野教育長

管理していた財団法人が昨年9月の臨時の理事会で存続の期間を25年3月31日までと承認し、県の許可も出た。

問い合わせがあった場合には25年3月で財団法人が閉じることを伝え、募集していく方向で進めている。

問 山口議員

今後の施設は。

答 大野教育長

町全体で施設の有効活用を検討しなければと思っています。

(可決 全員)

■安居溪谷森林総合利用施設の指定管理をによど自然素材等活用研究会に指定するもの。

指定の期間

24年4月1日から25年3月31日まで

問 橋本眞一議員

宝来荘の身体障害者用トイレ、遊具が使えないと聞いたが。



答 津野池川地域振興課長

アスレチックの遊具、手すりなどの修復作業を行っている。

トイレは水漏れなどが発生していたので、早急に対応した。

便座は汚れていたもので、臨時の補修をし、交換をする。

問 橋本議員

指定管理の審議委員会はその範囲でしているか。



答 岡崎総務課長

選定審議会の委員は、吾川、池川、仁淀地区から各1名。

問 橋本議員

選定審議会で十分な審議をしたか。

答 総務課長

計画書も見て経営は出来るかと判断をされたということ。

問 山口議員

経営内容と町の出費は。

答 津野池川地域振興課長

年間を通して宿泊者の有無に関らず9時から18時まで責任者が常駐。

新たな観光資源の開発整備を行い、登山道の整備や観光資源を見直してPRを行う。

町内の他の宿泊施設と連携したイベントやツアーを計画。

宝来荘独自のお土産の開発も行うなど地元や地域が活性化する取り組みを行うという内容の計画。通常で使用する食材は地元を優先して使用。委託額は年間、24年度380万を予定。
(可決 全員)

■23年度一般会計補正予算(第6号)

150万円を追加し、総額を71億4千295万3千円とする。

問 山口議員

一階部分を上手に活用する検討は十分されたか。

答 大野教育長

池川小学校は4月から障害の子どもが一人増え、二人になる。

二階部分を使うことが急速に増えてエレベーターで対応する方が良いという結論に至った。

問 西森常暗議員

名野川小学校の説明会時の出席者数は。

答 教育長

森山が1月26日に6人、しもなの郷が1月30日に14人、名野川の自然環境活用センターが1月31日に11人。

問 西森(常)議員

名野川小学校の耐震工事の費用と年度は。

答 教育長

校舎が約5千300万円、体育館が約770万円。17年度の繰越で18年度にやっている。

問 西森(常)議員

名野川小学校が無くなる。

答 大野教育長

小学校の耐震工事は優

耐震構造をやった小学校の校舎、体育館を別の用途の構想があれば別だ。大崎小学校も減っている。中学の再編方針が出た。小学校の将来は。



安居溪谷 宝来荘と施設

先してやるということで行った。

五つの小学校は、地域の一番大事な位置に建っている。

学校に子どもが居なくなっても、地域の文化活動、防災活動、避難所など、使い方を考えるべきだろうということも含めてやっている。

小学校も再編を急ぐ必要があると思っている。

問 西森(常)議員

執行部は人口を増やすという意欲も大事だが将来構想は。

答 大石町長

まちづくりの基本構想のビジョンは示した。

特に学校再編は大きな課題で、こういった状況になることは予測もしていた。

小学校の状況も踏まえ、庁舎問題など今後のまちづくりに向けての方針を順次示したい。

(可決 全員)

ここが聞きたい

Q
&
A

— 第 3 回 (3月) 定例会 —

報告1件、条例改正、廃止等7件、補正5件、予算8件、その他議案5件を原案どおり可決し閉会した。

■専決処分の報告

◆工事名

23年度23災第18号町道
寺村大板線道路災害復旧
工事

契約金額

390万9千円増額し4千

943万円

契約の相手方

(株)不二土木

工事現場が急峻で危険
なため安全性を考慮し、
23年度の繰越費に計上し
ている。

■委員会委員等の報酬 及び費用弁償に関する 条例の一部改正

スポーツ振興法が改正
されてスポーツ基本法が
施行。

体育指導員の名称をス
ポーツ推進委員に改める
もの及び、町の一般事務
及び医療事務に従事する
非常勤職員の報酬の上限
を定めるもの。

施行日は24年4月1日
(全員 賛成)

■一般職の職員の給与に 関する条例の一部改正

人事院勧告に伴い、医
師を除く、40歳以上の職
員の給料表の引き下げを
するもの。

施行日は24年4月1日

(全員 賛成)

■税条例の一部改正

東日本大震災からの復
興に関し、地方公共団体
が実施する防災のための
施策に必要な財源確保の
ため、税制の整備が図ら
れ地方税法が改正された
ものに伴うもの。

(全員 賛成)

■介護保険条例の一部 改正

介護保険事業計画が第
4期計画から第5期計画
(24年度から26年度)に
見直されるもの。

施行日は24年4月1日
(全員 賛成)

■町営住宅管理条例の 一部改正

公営住宅法及び同施行

令が改正されたことに伴
うもの。

施行日は24年4月1日

問 農本規仁議員

仁淀地区には若者定住
住宅もない、所得制限を
上げるなり、また独自に
町に応じた改正ができる
ような努力を。

答 尾崎町民課長

今まで政令月収が15万
8千円、今回の改正で25
万9千円になる。

ある程度、収入のある
方も入れるようになり、
住宅も空いているので利
用をお願いする。

(全員 賛成)



池川林産協同組合

■共聴施設デジタル化 改修資金貸付金条例の 廃止

今後、資金貸付の必要
がなくなったため。

施行日は24年4月1日

問 若藤敏久議員

全ての返済が済んだか
ら廃止をするのか。

答 竹本企画課長

当初、共聴の整備をし
た戸数分、NHKから助
成があると思っていた。

NHKは受信料を払っ
ていない世帯は助成出来
ないと、役場が貸し付け
た金額よりNHK補助が
少ないという状況になっ
た。

24の組合から免除申請
が出て、貸し付けたところ
はNHK補助をいただ
き、補助分は全て返還が
終わったので今回廃止を
する。

問 若藤君

NHK受信料を払って
ない世帯に対して請求し
回収する努力はあったの
か。

答 竹本企画課長

組合の方でも努力を
し、町も努力はしたが、
個人情報関係で個別に
は当たれていないのが現状。
(全員 賛成)

■池川町国民健康保険 税条例等を廃止

地方税の消滅時効の期
間である5年間を経過し
たため、池川町、吾川村、
仁淀村国民健康保険税条
例を廃止するもの。
(全員 賛成)

■負担付きの寄附の受 納

金額
1億4千200万円
住所、氏名
仁淀川町大崎214

町社会福祉協議会会
長、鈴木数秋
条件
吾川地区、福祉施設内
に設置する、サポートセ
ンター「ほのか」が入居
する、面積割合に対する
寄附金。
時期
工事完成後

大崎地区に新築する福
祉施設に入居のサポート
センター「ほのか」部分
に、社会福祉協議会から
建設費の財源に負担付き
の寄附金を充てるため、
これを受納するもの。

問 山口芳正議員

寄附では趣旨と違い、
迂回では。



答 片岡副町長

これは社会福祉協議会
の理事会、評議委員会
で諮り決定されたもの。

問 若藤議員

出す側ではなく、引き
受ける側で。

答 町長

社会福祉協議会の意向
に沿って介護事業を進め
るうえで必要なひとつの
事業費の一部、この方向
で受けたい。
(全員 賛成)

■23年度一般会計補正 予算(第7号)

1億3千566万2千円を
追加し、総額を72億7千
861万5千円とする。

問 西森常晴議員

これからの中学再編で
いろんな議論がされると
思うが、町としてしっか
りとした学力を付けるこ
とは大事な事ではないか、
特に中学校の教科は高校
入試の基本になり、社会
人になってからでも使え
る内容だ。

答 教育長

いかに学力を付ける
か、これが最も大事なこ
とで全ての教育問題はそ
こに行きつかなければな
らない。

中学校から希望する高
校へ入学が出来る、これは
基本的なことで、各学年
の教員の指導力を更に付
けるよう、今度取り組む。

問 藤野格昭議員

池川中学校の耐震工事
の内訳は。

答 教育長

工事費1億9千万円の

内訳は耐震関係は約1億
円、学校内部の耐震に関
係ない改修部分があり、
耐震工事と一緒にという
ことで少し待っていた。

問 若藤議員

耐震工事をやっている
が、新築となったら、大
体いくらかかる。最小限
の設備で。

答 教育長

中学校を立て直すこと
になれば、校舎だけで10
億円が必要かと認識をし
ている。



耐震工事が行われる池川中